

**< 日本農業・アグリビジネス競争力強化セミナー >**  
**進展する規制緩和と地域農業再構築 &**  
**生鮮履歴情報をベースとするブランド農産品開発戦略セミナー**

～ 経済特区構想、市町村条例による新土地利用政策等 急展開する規制緩和と生鮮履歴を考える ～

本年 8 月自民党「構造改革特区推進に関する特命委員会」は国主導の経済特区構想の原案を明らかにしました。これは一定の地域に限り、試行的に規制を緩和・撤廃する構想であり、周知の通り想定される主要分野には農業が位置付けられております。

これと前後し、農水省も市町村が条例を定めて、地域の特性に応じて土地利用ができるよう法整備を進める方針を明らかにしております。農業、アグリビジネスを取り巻く規制緩和は抜本的進展の可能性を見せ始めています。これらの規制緩和の動きによって、地域農業は、従来とは比較にならない大きな可能性の扉の前に立ったといえます。

一方、BSE 問題や食品表示を巡る諸問題は農産物の生産、流通における生鮮履歴情報の重要性を浮き彫りにいたしました。さらに IT 技術の進展による生鮮履歴情報システムの導入は、従来には比較にならない高度な農産物ブランド化の可能性も示し始めています。

このような状況を踏まえ、本年のセミナーでは以下の 3 視点から日本農業・アグリビジネス競争力強化を検討いたします。

< 3 つの検討課題 >

規制緩和と地域農業開発戦略の新しい可能性(アグリビジネス経営戦略)

福井県小浜市が進める「食のまちづくり条例」による地域活性化戦略(地域農業の再構築)

生鮮履歴情報によるりんごの海外市場開拓戦略(生鮮履歴システム活用の市場創造)

日 時

2002 年 11 月 15 日(金)

午前 10 時 30 分～午後 4 時 30 分

会 場

福井県産業情報センター・マルチホール

福井県坂井郡丸岡町熊堂 3-7-1-16 0776・67・7400

参 加 料

1 名様につき

15,750 円(消費税 750 円含む)

農業情報学会会員の方々は、14,175 円(消費税 675 円含む)



日本総研  
The Japan Research Institute, Limited

S-0045

## プログラム(予定・プログラム順序は変更の可能性があります)

11月 15日(金)：午前10時30分～午後4時30分

時間帯	講師 & テーマ
10:30 ~ 12:00	21世紀：農業再生の二つの力 「地域」と「IT」 ~規制緩和と地域農業再生戦略 & 生鮮履歴と本格的農産物ブランド化の可能性~ (株)日本総合研究所 研究事業本部 大澤 信一 ・進行し続ける食マーケットの構造変化と新しいアグリビジネスが担う役割 ・再検討：規制緩和と地域農業の可能性 ・生鮮履歴情報が担保する本格的な農産物ブランド化戦略
12:00 ~13:00	昼 食 ( 1 )
13:00 ~ 14:30	「食のまちづくり条例」と地域農業の再構築 福井県 小浜市長 村上 利夫 氏 ・ 地域の歴史と文化に基づく地域振興戦略 ・ 「御食国(みけつくに=食のくに)」小浜市の原点と「食のまちづくり条例」 ・ 「食」を基点とする農林漁業の振興、地域全体の活性化方策
14:30 ~4:45	コーヒー ブレイク ( 2 )
14:45 ~ 16:15	「片山りんご」の事業と生鮮履歴りんごによる英国市場開拓への取り組み 片山りんご有限会社 代表取締役社長 片山 寿伸 氏 ・ 片山家のりんご事業への取り組みと「片山りんご有限会社」の設立 ・ 国産りんごの対英市場開発の取り組みと生鮮履歴りんごの誕生 ・ 食と農を巡る環境と生鮮履歴情報開示の意味
16:15 ~16:30	ま と め

- ( 1 )：セミナー会場内(福井県産業情報センタービル2F)にレストランがございます。  
 ご参加各自にて昼食をおとりください。
- ( 2 )：セミナー事務局でコーヒーをご用意いたします。

## 講師プロフィール

村上 利夫 氏（むらかみ としお ）

福井県 小浜市長

1934年、福井県小浜市生まれ。54年、福井県立高等農業講習所(現 福井県立大学)卒業。58年鯉淵学園研究科卒。73年～77年、福井県立農業短期大学教授。86年～88年福井県農林水産部長。89年、福井県議会議員当選、以後3期連続当選。同年より福井県農業会議会長(2期6年)。2000年8月、小浜市長に就任。

村上講師が市長をつとめられる小浜市では本年4月より、全国で初めて「食のまちづくり条例」が動き出しました。当市では現在、「食」を柱に据えた地域活性化に取り組んでいます。村上市長には、農業改良普及や農業短大教授、あるいは農業行政官というご自身のご経験も踏まえて、「食」を条例化した農業再生戦略、地域活性化戦略をお話いただく予定です。

片山 寿伸 氏（かたやま ひさのぶ ）

片山りんご有限会社 代表取締役社長

1960年、青森県弘前市生まれ。87年東北大学文学部哲学科中退。87年りんご移出商「片山りんご冷蔵庫」農園部入社。92年2月～93年1月、スペインカタルニア州レリダ(LLEIDA)市の青果物商社、CHASA(チャサ)社農園部勤務(バルセロナオリンピック開催時、カタルニア州政府が参加選手全員に、同州特産の果物を配ることとなり、「有袋栽培」技術の専門家としてレリダ大学に招聘、当社に勤務)。93年2月、片山りんご冷蔵庫、農園部に復帰。98年1月、同社、出荷第3部等を経て、99年に英国へりんご生果第1回輸出。2001年2月「片山りんご冷蔵庫」農園部門を農業生産法人として独立法人化し「片山りんご有限会社」を設立(認定農業法人)、代表取締役に就任。

片山講師は、大学で西洋哲学を学んだ後、祖父の代から3代続いたりんご事業会社に入社し、2002年から生鮮履歴付きのりんご販売事業に取り組んでいます。

大澤 信一 (おおさわ しんいち)

株式会社 日本総合研究所 研究事業本部 ニュービジネスクラスター クラスター長

1956年生まれ。80年東北大学経済学部卒。新規事業・新商品開発の調査・コンサルティング業務に従事。著書に「新アグリビジネス」(2000年、東洋経済新報社)、「ニューアグリビジネスと農業の企業化」(編著・99年、シーエムシー) 他がある。

大澤講師は、今後の農林水産業再生には、本格的な世或個性の発揮と、IT技術等新技術が不可欠と考えています。